

■日時 平成28年8月16日(火) ■天候 くもり

横浜市立戸塚高校 対 千葉県立市川工業高校

■球場 江戸川区球場 第1試合 3回戦 準々決勝 ■試合時間 3時間15分 ■備考

■審判 球審:清水 塁審:仲田 菊池 田島

出場校名	代表地区	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12			計	安	失
戸塚	神奈川	0	0	1	1	0	4	0	1	0	0	0	0			7	10	2
市川工業	千葉	0	1	0	0	0	2	0	1	3	0	0	1x			8	9	1

戸塚		ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12		
1	遊		橋本悠大	6	3	5	2	右安		右3		中安	右安		右安		二ゴ				
2	三		高橋一騎	3	0	0	0	死球		四球		投犠	投飛		二飛				三振		
3	中		中後隆司	2	0	1	4	一犠		投犠		四球	遊安		投犠				遊飛		
4	捕		鈴野豊	4	0	1	0	投ゴ		投安		二ゴ		二ゴ	四球				四球		
5	投		吉田李紅	4	1	0	0	三ゴ			死球	投飛		四球		捕邪			投飛		
6	二		横尾良二	4	1	0	0		投ゴ	投犠		死球	二飛		三振				投ゴ		
7	一		ハッカディ デイウ オンティリュウ	6	0	1	0		三振		二失		投飛	右安		投ゴ			三ゴ		
8	左		小山悟	3	1	1	0		三振		三ゴ		死球	死球			二安		死球		
9	右		松森義延	6	1	1	0			三振	一ゴ		遊安	遊ゴ			投併		三振		
合計				38	7	10	6	残塁:11 併殺:0													
備考																					

■バッテリー

投手
吉田李紅

捕手
鈴野豊

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
吉田李紅	11	2/3	51	9	7	4

市川工業		ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12		
1	二		金田皓平	6	0	1	0	中2		三邪		遊ゴ		二飛		一飛			遊飛		
2	左		猿田千弘	5	1	1	1	三犠		遊飛		三ゴ			三ゴ	左2			投ゴ		
3	三	遊	三橋拓未	4	2	2	2	四球		三振			四球		中安	中安			二ゴ		
4	中		相模武	6	2	2	0	一邪			中安		三選		左飛	一飛			中2		
5	捕		菅原優人	5	0	0	0	三振			三振		一ゴ		右失			三振	四球		
6	遊	投	近藤真澄	5	1	1	3		遊失		二ゴ		左3		三ゴ			四球	遊ゴ		
7	一		吉田穂	3	0	0	0		四球		四球		三ゴ			遊飛	三振				
8	右		中原拓也	3	0	0	0		三振		遊飛			一ゴ				三安	三ゴ		
9	投	三	宮下雷麻	5	1	1	0		三振			一邪		一邪		右安			二飛		
合計				44	8	9	6	残塁:8 併殺:1													
備考																					

■バッテリー

投手
宮下雷麻
近藤真澄

捕手
菅原優人

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
宮下雷麻	3	1/3	16	3	3	1
近藤真澄	8	2/3	38	7	8	5

■戦評

江戸川球場で行われた準々決勝の第1試合は、横浜市立戸塚高校と千葉県立市川工業高校の関東勢同士の一戦となった。2回に失策から1点を先制された戸塚は3回、3番中後のスクイズにより同点に追いつくと4回にボークで1点を追加し逆転に成功する。再び試合が動いたのは6回。先攻の戸塚は1番橋本3番中後がそれぞれ2点適時安打を放ち4点を奪う。対する市川工業もその裏6番近藤の2点適時三塁打で2点を返す。8回に両軍1点ずつを加え7-4で迎えた9回市川工業は二死一二塁から2番猿田が二塁打を放ち1点を返す。なお二三塁の好機に3番三橋が2点適時安打を放ち土壇場で同点に追いつく。勢いに乗った市川工業は延長12回、一死一二塁から6番近藤の内野ゴロの間に二塁走者が生還し、サヨナラ。終盤の見事な粘りで延長12回の死闘を制した市川工業が8-7で勝利し準決勝に進出した。一方敗れた戸塚であったが、5犠打と手堅く効果的に得点を奪う攻撃と12回を1人で投げ抜いた主戦吉田の力投は見事であった。